



△「安全上のご注意」（必ずお読みください）

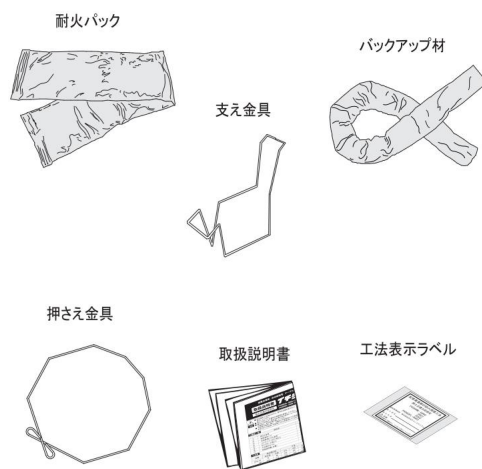
- 国土交通大臣認定書をよくお読みのうえ、適切な品番を選び正しく施工してください。
- 「耐火パック」は柔軟性がありますので、分解・切断等をせずそのままご使用ください。
また、袋が破損した場合は、充てん材が流れ出ないようにプラスチックテープなどで補修してご使用ください。
- 先のとがったもの（ドライバーなど）を使用しての充てんは行わないでください。袋が破れ充てん材が流出する可能性があります。万が一、袋が破れて充てん材が目に入った場合は、直ちに流水で洗い流し、医師の診断を受けてください。皮膚に付着した場合は、布または紙でふき取り、石鹸でよく洗浄してください。
- 「耐火パック」を充てんする工法のため、開口径一杯に配管した場合施工できません。開口部の大きさには余裕をもたせてください。
- 中空壁への施工もしくは、開口よりスリーブが突き出す場合は、裏面の施工要領をよくご確認のうえ適切に施工してください。
- 配管の支持・固定は貫通部の前後で別途必ず行ってください。支持・固定が不十分な場合、「耐火パック」がずれたり隙間を生じる恐れがあります。
- 屋外でご使用の場合は、直射日光や雨水があたらないように処置してください。

★QRコードから製品ページにアクセスします。
施工要領書・認定書などが閲覧できます。

国土交通大臣認定

国土交通大臣認定	構造	厚さ	最大開口径	鋼製スリーブ
PS060WL-0862※1	鉄筋コンクリート壁 ALC壁	80mm 以上	φ 160	—
	中空壁 (強化せっこうボードに限る)	80mm 以上	φ 160	厚さ 0.25mm 以上、長さ 80mm 以上
PS060WL-1063※1	中空壁 (普通せっこうボード含む)	80mm 以上	φ 110	厚さ 0.25mm 以上、長さ 80mm 以上 ※壁面から最大 60mm まで突出し可
PS045WL-1019	中空壁 (45分準耐火)	74mm 以上	φ 160	厚さ 0.25mm 以上、長さ 100mm 以上
PS060FL-0734	鉄筋コンクリート床 ALC床	100mm 以上	φ 160※2	内径 φ 160 以下、厚さ 0.5mm 以上 ※床上面から最大 100mm まで突出し可
PS060FL-1010※1	鉄筋コンクリート床 ALC床	100mm 以上	φ 160	—
PS060FL-1103	鉄筋コンクリート床	75mm 以上	φ 160	—
	ALC床	100mm 以上		
PS060FL-1018	中空床 鉄筋コンクリート床 ALC床	189.5mm 以上	φ 160	厚さ 0.25mm 以上、長さ 189.5mm 以上 ※中空床の場合

構成部材



※1 それぞれの認定番号は、カッコ内の番号の内容を全て含みます。

PS060WL-0862 (PS060WL-0674), PS060WL-1063 (PS060WL-0995, 0812, 0624), PS060FL-1010 (PS060FL-0860, 0630)

※2 鋼製スリーブありの場合、最大開口径はφ300、スリーブ径はφ160以下です。詳細は裏面の【●鋼製スリーブが床上面に突き出す場合】をご参照ください。

◎ 国土交通大臣認定書、施工要領書、仕様書およびカタログが弊社ホームページからダウンロードできます。取扱説明書に記載の無い認定条件の詳細や適用配管等についてご確認ください。国土交通大臣認定の全文のダウンロードにはユーザー登録が必要になります。

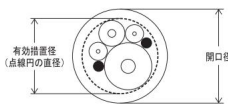
キット仕様

品番	イチジカン耐火パック2 構成材料(数量)								
	開口径 (mm)	ボイド管 呼び径 / 仕上り径	耐火 パック	支え 金具	バックアップ材 (mm)		押さえ 金具	取扱 説明書	工法 表示ラベル
					(25×25×200)	(25×25×300)			
NPQ50	55 以下	50/55	各サイズ 1袋	各サイズ 1個	1 本	—	各サイズ 1個	1 枚	各 1 枚
NPQ75	80 以下	75/80			—	1 本			
NPQ100	110 以下	100/106			2 本	—			
NPQ125	135 以下	125/131			1 本	1 本			
NPQ150	160 以下	150/157			—	2 本			

開口径・有効措置径

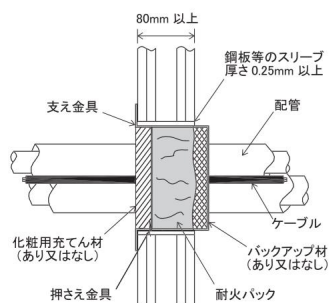
品番	開口径 (mm)	開口面積 (mm ²)	有効措置径 (mm)
NPQ50	55	2,375	27
NPQ75	80	5,024	55
NPQ100	110	9,499	75
NPQ125	135	14,307	100
NPQ150	160	20,096	125

△注意
●有効措置径(点線円の直径)は、貫通している配管等の最大外径を指します。規定値を超えたと、「耐火パック」が充てんできません。

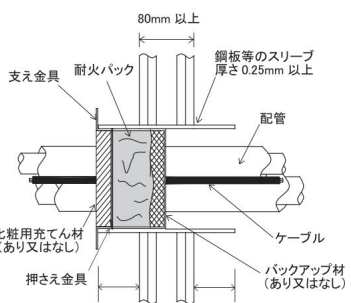


● 施工断面図 (例：断熱被覆銅管等)

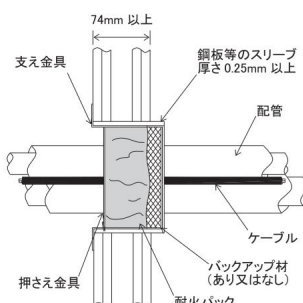
中空壁工法



認定番号: PS060WL-0862
(強化せっこうボードに限る)

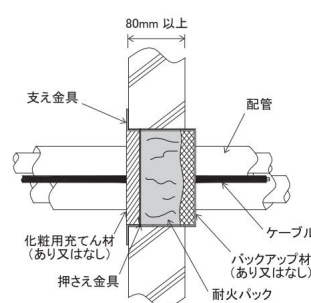


認定番号: PS060WL-1063
(普通せっこうボード含む)



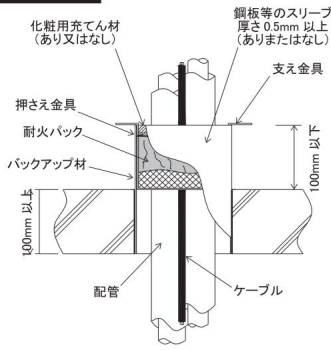
認定番号: PS045WL-1019
(普通せっこうボード含む)

壁工法

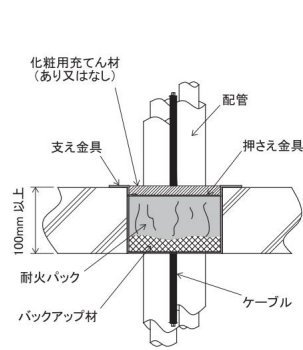


認定番号: PS060WL-0862
(ALC・RC 壁)

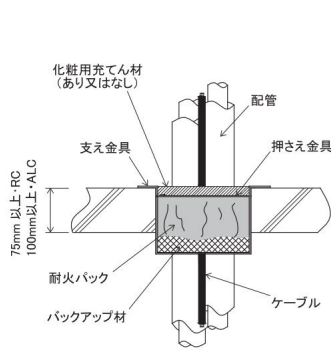
床工法



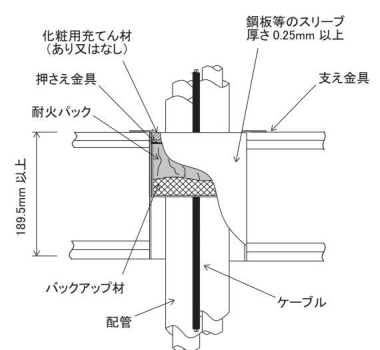
認定番号:PS060FL-0734
(ALC+RC 床)



認定番号:PS060FL-1010
(ALC+RC 床)



認定番号:PS060FL-1103
(ALC+RC 床)



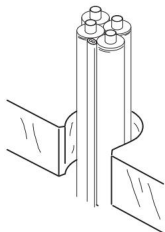
認定番号:PS060FL-1018
(ALC+RC 床、中空床)

● 施工手順 (例: 断熱被覆銅管) ※床 (軽量気泡コンクリートおよび鉄筋コンクリート) の施工方法

⚠ 開口面積、配管・ケーブル占積率および床・壁厚等が認定条件に適合していることをあらかじめご確認下さい。

① 開口部の設置・確認および清掃

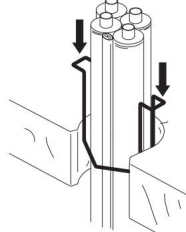
配管・ケーブルに外傷等の異常がないこと、支持固定されていることを確認してください。



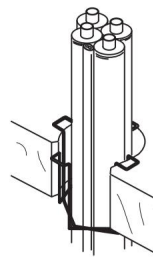
※配管・ケーブルが開口部の中心にくるように支持固定されていることを確認してください。

② 支え金具の設置

支え金具を配管の周りにセットし、開口部に落とし込みます。



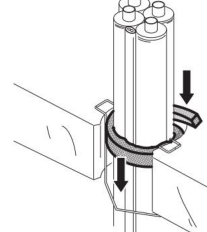
支え金具を配管の周りにセットし、開口部に落とし込みます。



(NPQ125,150の場合)
※支え金具が十字になるよう2個落とし込んでください。

③ バックアップ材の設置

バックアップ材を配管周囲に巻き付け、開口部に落とし込み (押込み) ます。

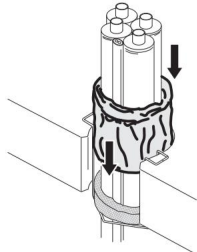


注) バックアップ材は容易に変形します。押込みにくい場合は、変形させて押し込んでください。なお、壁工法の場合はバックアップ材を施工する必要はありません。(施工しても性能上問題はありせん)

※バックアップ材端末は施工時に重なっても問題ありません。バックアップ材を切断した場合、切断面をビニールテープ等補強してください。

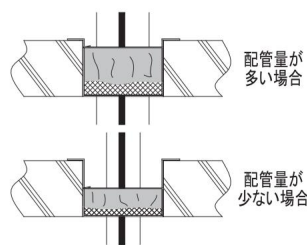
④ 耐火バックの巻きつけ・充てん

配管周囲に巻き付けた耐火バックを開口部に落とし込みながら充てんしてください。



△先のがつたもの(ドライバ等)で充てんを行わないでください。

※配管状況や形状に合わせて、耐火バックを変形させて充てんしてください。



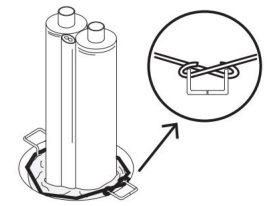
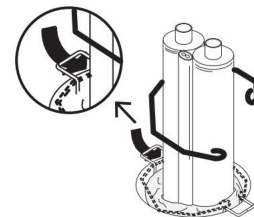
※スラブの厚みや配管の占積率によってスラブ面と防火措置面との間に段差が生じますが、防火性能上問題はありません。

⑤ 押さえ金具の設置

① 金具端部を上げて配管をはさみ込み、開口部へ落とし込みます。

② 開口部へ落とし込んだ押さえ金具を、支え金具と開口の間に挿入します。

③ もう一方の端末を支え金具にクロスし、フッキングさせて完了です。

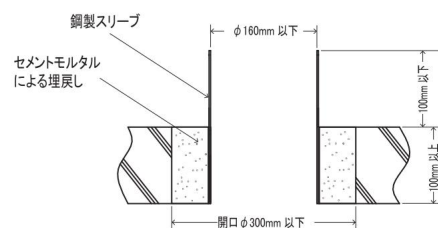
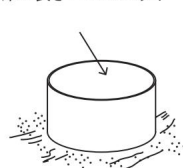


※押さえ金具を設置することで施工完了ですが、必要に応じて、化粧用として充てん材(パテ状: エアコンパテなど)を開口表面へ所定量 (200g以下) 充てんすることができます。

● 鋼製スリーブが床上面に突き出す場合

鋼製スリーブ (鋼板若しくはスパイラルダクト) を床に埋設する場合は、内径φ160mm以下板厚0.5mm以上の鋼製スリーブを設置してください。

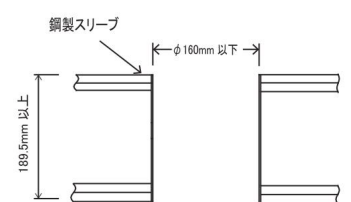
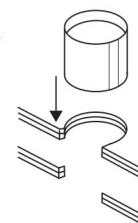
内径 : φ160mm 以下
板厚 : 0.5mm 以上
床上長さ : 100mm 以下



● 中空床に防火措置を行う場合

中空床に施工する場合は、内径φ160mm以下、板厚0.25mm以上の鋼製スリーブ (鋼板若しくはスパイラルダクト) を必ず設置してください。

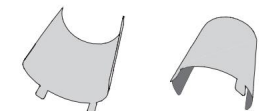
内径 : φ160mm 以下
板厚 : 0.25mm 以上
長さ : 189.5mm 以下



● 中空壁に防火措置を行う場合 (中空壁と貫通部を仕切る鋼板等のスリーブ (板厚0.25mm以上、長さ80mm以上) が必要となります。)

イチジカン耐火バック2の中空壁施工に最適な「ラクスリーブ」を取りそろえております。

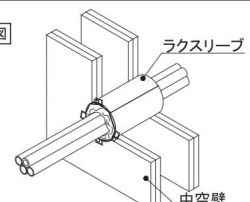
ラクスリーブ (別売品)



品番	開口径 (mm)	長さ (mm)	鋼板厚さ (mm)	入数
RS 50S	φ 50	125	0.4	10組
RS 75S	φ 75 ~ 80			
RS 100S	φ 100 ~ 110			
RS 125S	φ 125 ~ 135			
RS 150S	φ 150 ~ 160			

施工は「ラクスリーブ」の取扱説明書をご覧ください。

完成図



技術事項のご相談・お問い合わせは

古河テクノマテリアル

防災事業部

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : (0463)24-9341 FAX : (0463)24-9346

URL : <http://www.furukawa-ftm.com>

取扱説明書の内容は、製品改良などによりお断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

FT-取説-第21025号 2020.4